

埋蔵文化財センター企画展

絵はがきでよみがえる昔の取手

☎埋蔵文化財センター ☎73-2010

第51回企画展では、明治時代から近年に至る取手市の移り変わりを、絵はがきの写真から紹介します。企画展・講演会・歴史講座は全て無料です。

期間 8月15日(火)～10月22日(日)9:00～17:00(入館16:30まで)

休館日：9月18日、10月9日・16日を除く月曜日と
9月19日(火)、10月10日(火)

場所 埋蔵文化財センター



▲明治44年9月 取手尋常高等小学校高等科生筑波登山記念絵はがき(取手市教育委員会所蔵)



▲明治44年11月 児童成績品展覧会記念絵はがき(竹内孝明氏所蔵)

講演会

日時 10月8日(日)14:00～15:30(13:30開場)
場所 福祉交流センター(市役所敷地内)
演題 「日本の郵便史ー記念切手と絵葉書を中心にー」
講師 原田昌幸氏(元文化庁美術学芸課主任文化財調査官)
定員 先着120人(当日受付順)

歴史講座

日時 8月26日(土)14:30～16:00(14:00開場)
場所 福祉会館(市民会館隣)
演題 「絵はがきで見る取手の街並み」
講師 埋蔵文化財センター職員
定員 先着120人(当日受付順)

講演会
・
歴史講座

0歳からのファミリーコンサート
親子で楽しむハロウィンPARTY!!

☎(公財)市文化事業団 ☎73-3251

日時 10月7日(土)14:00開演(13:15開場)
場所 市民会館
費用 全席指定…4,000円※4歳以上有料
内容 出演：いっちゃん＆なる(歌)
指揮：海老原 光
オーケストラ：東京シティ・フィル
ハーモニック管弦楽団
曲目：ドレミのうた ほか
申込 プレイガイド…チケットぴあ ☎0570-02-9999 (Pコード:244-727)、イー
プラス (<https://eplus.jp>)

◎申込方法の詳細は、二次元コード
をご確認ください。



来場者特典で、自由帳をプ
レゼントします！

はくざん
神田伯山独演会

☎(公財)市文化事業団 ☎73-3251

日時 10月8日(日)14:00開演(13:30開場)
場所 市民会館
料金 全席指定…3,800円(1人4枚まで)※未就学児入場不可

【チケット販売開始日】

- ・友の会…8月8日(火)～
 - ・LINE…8月10日(木)～
 - ・一般…8月15日(火)～
- ※発売初日は10時から電話のみ受け付け。
座席指定はできません。

取手市民会館 公式 LINE



アートによる文化創造の場づくりに挑戦
取手アートプロジェクト

第5回

☎文化芸術課 ☎内線1292

市は、アートのあるまちづくりを進めています。平成11年には市民・取手市・東京芸術大学の三者が共同で、取手アートプロジェクト(TAP)を立ち上げました。「アートのまち取手」で続いているTAPの活動を紹介します。



TAPの最新
情報・詳細

▶駅ビルでコミュニティを育む「たいけん美じゅつ場VIVA」

VIVAは、取手市・東京芸術大学・JR東日本・株式会社アトレが連携してオープンした施設で、運営をTAPが担っています。取手駅直結の好立地で、読書や勉強、友達との会話を楽しむ居場所として機能するだけでなく、市民からアーティストまで利用できるギャラリーや工作室があります。

また東京芸術大学が所蔵する、学生制作の優秀な作品を調査研究できる「東京藝大オープンアーカイブ(=公開型収蔵庫)」があり、作品の理解を深める鑑賞プログラムも体験できます。



▶アート・コミュニケータ「トリばア」と共に取り組む持続可能なまちづくり

これらの機能を生かすために欠かせないのが、アート・コミュニケータ「トリばア」です。VIVAで活動するトリばアは、コミュニケーションを座学と実践で学びながら、対話型鑑賞プログラム※の進行役などアートを通じたコミュニティづくりに取り組んでいます。

令和4年度は市内の小・中学生139人が対話型鑑賞プログラムに参加。トリばアは子どもたちが鑑賞した作品に自分ならではの視点を見つけられるよう、伴走者として活躍しました。

※複数の鑑賞者が、それぞれ感じたことなどを言葉にして共有し、お互いの感性や意見を認め合い作品への理解を深めていく手法



鑑賞プログラム「たいけん美じゅつ研究所」を不定期で週末に開催！詳細はウェブサイトをご覧ください。

